



スポーツ熊谷

第188号

発行所 公益財団法人
熊谷市体育協会
 発行者 富岡 清
 TEL 048-525-6463
 メール kumagayataiky@bird.ocn.ne.jp
 URL http://kumagayataiky.sakura.ne.jp/
 編集 広報専門委員会



ラグビーWCは9月20日の日本対ロシア戦を皮切りに全国12会場で行われ、8チームによる決勝トーナメントは10月19日から行われた。
 11月2日の決勝は準決勝でウェールズを退けた南アと同じくニュージーランドに完勝したイングランドの対戦となり、スクラムで圧倒した南アが32対12で勝利し、3回目の優勝を飾った。なお11月1日の3位決定戦はニュージーランドがウェールズに圧勝し3位となった。
 日本代表は予選リーグで強豪のアイerland、スコットランドを撃破し、4連勝で、決勝トーナメントの準々決勝で南アに敗れるも新たな歴史を作った。
 今回のWCでは出場チームの国歌の熱唱が熊谷ラグビー場はじめ各会場にも広がり、海外から称賛された。
 出場している海外の選手の間で、試合終了後にファンに対して感謝の「おじぎ」が広がった。それに対し観客席やPVからも温かい拍手が送られた。そして最後まであきらめない勝利を超えた戦いぶりは台風19号の被災者にも大きな勇気を与えた。

各試合に 児童生徒等5000人が国歌を熱唱!!

熊谷ラグビー場に 新たな歴史

WC3試合に満員の観客から大歓声
 毎回、ほぼ満員の2万4000人が来場し、3試合に市内45校の小中学生等15,000人が観戦した。

子供達は事前に出場国の歴史や文化等を学習し、旗やうちわを作り、開会式では両チームの国歌を熱唱し、5000人の大応援団が大会を盛り上げた。

第1試合(9/20)はサモアが6トライを挙げて、34対9でロシアに圧勝した。(観客数22,564人)
 第2試合(9/29)はジョージアが5トライを挙げて33対7でウルグアイに快勝した。(観客数24,895人)
 第3試合(10/9)はアルゼンチンが7トライを挙げ、アメリカに47対17で快勝した。(観客数24,377人)3試合の合計観客数は延べ7万1800人余り、1試合平均約2万4000人が応援し、大盛況の大会となった。



熊谷ラグビー場の3試合に熊谷高校と熊谷工高のラグビー部員10人がボールボーイとして大会運営を担った。

地元高校のラグビー選手がボールボーイで活躍
 熊谷ラグビー場の3試合に熊谷高校と熊谷工高のラグビー部員10人がボールボーイとして大会運営を担った。



大興奮のファンゾーン

コミュニティひろばのファンゾーンで、10日間わたり日本代表戦など22試合を放映し、延べ7万人が来場した。
 5000人収容可能な会場は県外からの観客もありほぼ満員に。
 大画面に拳を突き上げ、熱い声援が送られた。会場にはラグビー体験コーナー、ラグビーミュージアム、ご当地グルメコーナー、トリックショーなどのイベントも行われ大会を盛り上げた。10月9日の最終日はフィナーレイベントで場内の全員が合唱し、パナソニックワールドナイツの選手、スタッフが登壇すると会場から「熊谷ありがとう! ファンゾーン最高!」と声が上がった。



荒川河川敷ラグビー場及び ニッポートモール東側駐車場PV開催

10月20日(日)、日本代表の躍進を受け、荒川河川敷ラグビー場でPVが行われ、準々決勝のウェールズ対フランス及び日本対南アフリカ戦が放映された。
 11月2日(土)、ニッポートモール東側駐車場にてPVが行われ、決勝の南ア対イングランドの決勝戦の応援に多くのラグビーファンが来場した。

10日間で 7万人を超える来場



